

◎出席報告 富田桂司会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
6/9	2720	48	47	36	3	8	82.98%	
5/26	2718	47	41+1	27	4+3	8	73.81%	80.95%

スマイル報告 西山国男会員

中川信義様（茅ヶ崎中央RC）本日はよろしくお願ひ致します。

大森久巳男君&横山貢君 本年度最後の理事会おつかれ様でした。本日、大竹農園・大竹孝一さんの入会が承認されました。皆様宜しくお願ひ致します。茅ヶ崎中央RC中川様ようこそ。

伊藤留治君 ビジターの中川様ようこそいらっしゃいました。成田さん、卓話「規定審議会について」解説よろしくお願ひします。

小澤耕一君 国際大会参加の方々、おみやげ有難うございます。

和田幸男君 加藤さん、写真ありがとうございます。茅ヶ崎中央RCの中川さんようこそ。成田さん、卓話お疲れ様です。

水嶋 聡君 皆様に幸有れ！

富田桂司君 中川様、ようこそお越し下さいました！中川さんは会議所法人青年部湘南ガール実行委員会で御一緒させて頂いております。共通の知人も茅ヶ崎RCに増えましたので、昨日MUに御招待させて頂きました。皆様宜しくお願ひ致します。

木村信一君 茅ヶ崎中央RC中川信義さま、ようこそいらっしゃいました。先日の夜間例会、とても親切にして頂きまして、ありがとうございます。

品田和也君 中川様ようこそいらっしゃいませ。昨日はおつかれ様でした。

小澤雅彦君 中川様ようこそ！来週はいよいよ卓話でお話させて頂きます。どうぞよろしくお願ひいたします。

西山国男君 茅ヶ崎中央RC中川さん、ようこそいらっしゃいませ。成田さん、卓話宜しくお願ひします。

[本日 12 件、14,000 円です]

卓話「規定審議会について 他」 成田栄二会員

「柔軟性」という「例外規定」の導入
16・21 例会と出席に柔軟性を認める件



本定款の第7条第1節(旧6条の会合・例会・年次総会)、第10条第1、2、3、4、5節(旧9条の出席)、第13条第4節(旧12条の終結・欠席)に従わない規定また要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先する。

但し修正で、例会については最低1ヶ月に2回は開催しなければならないと決議された。クラブ細則で例会頻度、最低月2回を前提に任意に開催できることの意味は、従来のように過に1回だけではなく、また月に2回以上例会を開催できることも意味している。

◆例外規定提案理由

①このような柔軟性なしには、ロータリーでは今後、会員基盤の減少と高齢化が続く可能性があり、会員減少に歯止めがかけられなくなるほど極端な会員構成になる。

②試験的プロジェクトのパイロットクラブの試行で、良い結果が出ている。

＜成田会員の見解＞

海外のクラブの中にはそもそも定款通りに例会を開催していない所も多く、そうしたクラブを排除すれば会員減に直結してしまうため、また、こうした措置によってロータリーの高齢化を防ごうということで、RI理事会側から提案されたものでした。世界には様々な価値観のクラブが存在し、この案は圧倒的多数で採択されました。今後、日本でもクラブ細則で例会を月2回とするクラブも出てくると思われます。実際、次年度発足する相模原の新しいクラブでは、採用される方向のようです。

＜当地区規定審議会代表議員・後藤定毅氏の見解＞

今回の規定審議会は、まさに従来のロータリーの基本原理を大きく変更しようとする歴史的なものでした。すなわちRI理事会から出された例会と出席、会員身分と職業分類の制約を改正し柔軟性をとの提案は、二つとも圧倒的賛成多数で採択されました。

その採択理由は今後この柔軟性がないと、会員基盤の縮小と高齢化が続く可能性があり、会員減少に歯止めがかからないというものでしたが、日本の場合ロータリーの「不易」として信奉されて来た基本原理をこのように変更することが、果たして受け入れられるかどうか、逆にロータリーに失望し退会者が増えるのではないかと心配になりました。

しかしただいづれもこれらの重要な案件の採択は、全てクラブ自治権による裁量でということになっています。したがってこれからはますますクラブそのものの考え方が重要となり、ロータリーのハードルを下げれば良いというだけで済むのではなく、如何にクラブを魅力あるものにし、多くの会員を獲得できるかが試されるわけであり、「ロータリーはクラブが基本」の原点に戻ったものとも考えられますので、クラブを育むための不断の努力が必要なのではと感じて帰った次第です。[ガバナー月信6月号より]